

山本よしかず 県議会報告

県土整備常任委員会

山本義一委員長は6月県議会の県土整備常任委員会で6議案まとめる。



6月県議会の県土整備常任委員会でリーダーシップを遺憾なく発揮し、委員会審査を進める山本義一委員長

臨議時去
議員千る
、八会に葉
、ま士のの
宜す整街の
しの備バ委
くでのイ員
お、充パ長
願ご実スに
い指をを就
い導目は任
た・指じし
しごしめま
ま協てとし
す力ますた
。のいる。委

県議会特集

山本委員長はじめ、12人の委員で構成する千葉県議会の県土整備常任委員会は、県当局から上程された条例改正案3件、契約変更案などの3件、合わせて6議案を審査のうえ、全て承認されました。



圏央道と東関道が接続

圏央道神崎ICから東関道大栄JCT
T間の約10キロメートルが六月七日
午後五時に開通しました。



神作道路計画課長の概要説明等を受けながら圏央道開通区間を車窓から視察を行った。

夏の観光シーズン有料道路無料

千葉県道路公社が管理する有料道路
七路線に観光シーズンの交付金を活用
かし、夏に観光シーズンの七ヶ月間、無
キヤンペーンを実施。

外環道の事業化に向け国と協議

外環道路の開通を見据え、市川、
録ヶ谷間約九キロメートルについて、
今年度、国が計画の具体化に向けての
査に着手した。道路の基本構造などの検

圏央道の整備状況と今後の取組はどうか。

大栄・横芝間の用地進捗率が約13%となっており、県としては、千葉県土地開発公社による先行取得や、沿線市町とともに組織する「用地取得促進プロジェクトチーム」の積極的な活動などにより、引き続き、国の用地取得を最大限支援してまいります。



圏央道開通に伴う整備効果はどうか。また、圏央道を今後どのように活用していくのか。

圏央道東金・木更津間が開通したことで、交通量が増し、「人」と「モノ」の流れが活発になり、圏央道沿線をはじめ、県内への企業立地件数が進むとともに、大型商業施設の出店やアウトレットの拡張等も進み、観光入込客数も統計開始以来最高を記録するなど、経済の好循環が生まれています。さらに、神崎・大栄間の開通により、成田空港の利便性が飛躍的に向上したことを踏まえ、観光プロモーションなどにも、より一層取り組んでまいります。

(仮称)JFAナショナルフットボールセンター設置の効果はどのように考えているのか。

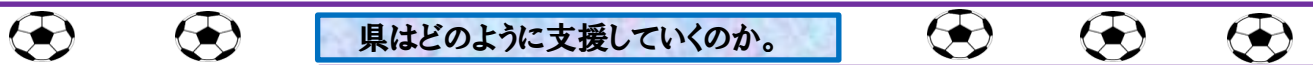
この施設の整備により、公園海側部分の整備が図られるとともに、一流選手のプレーを直接体感することで、子ども達の夢が膨らみ、サッカーの技術力の向上だけでなく、県全体のスポーツ振興と、2020年のキャンプ地としての活用も見込めるほか、幕張のさらなる賑わい創出なども期待されています。

現在の協議状況と今後の見通しはどうか。

現在、県立都市公園としてふさわしい具体的な施設内容・配置、また賑わいの創出につながる飲食・物販施設の設置などについて、協議を行っているところです。今後、協議内容を盛り込んだ協定書を締結し、早期に建設に着手できるよう、取り組んでまいります。

県はどのように支援していくのか。

同センター設置に向けて、都市公園法等に対する助言のほか、地元市や関係団体との調整、使用方法等を考慮しながら都市公園使用料の減免の検討、また、建設の進捗に合わせた周辺環境整備も検討しつつ、県民の皆様にも喜んでいただける施設となるよう、全力で支援してまいります。



建築基準法施行条例の一部改正

建築基準法の改正により、耐火建築物等の基準の見直しが行われ、規定の整備



神作道路計画課長の概要説明に加え、石橋町長の挨拶、大塚駅長と神崎町職員からの説明を受けて道の駅「発酵の里こうざき」の視察を行った。

津波対策事業の進捗状況

整備状況は、年度末は、津波対策事業の進捗状況を把握するため、関係機関と連携して、現場視察や資料提供などを実施している。また、津波対策事業の進捗状況を把握するため、関係機関と連携して、現場視察や資料提供などを実施している。

みどりの愛護

公園の整備を進める中で、みどりの愛護に力を入れている。公園の整備を進める中で、みどりの愛護に力を入れている。公園の整備を進める中で、みどりの愛護に力を入れている。

自民党議員による代表質問の一部を報告

本年4月3日告示の千葉県議会議員一般選挙では、無投票で3期目の当選をさせていただくことができました。これも多くの市民の皆様の支えがあったからだと感謝申し上げます。

これからも住みよい地域づくりに向けて「和をもって総力で!!」をスローガンに取り組んでいきたいと考えておりますので、お力添えを宜しくお願いいたします。



平成26年度の一般会計の収支見通しはどうか。



2月補正予算の段階では、災害復興・地域再生基金を34億円活用して収支均衡の見込みでしたが、現時点では、歳出面での経費節減や、歳入面では、企業業績の回復により法人二税が増加し、95億円程度の収支改善が見込め、60億円程度の黒字を確保できる見込みとなっております。

幕張メッセが2020年東京オリンピックのフェンシング、レスリング、テコンドーの競技会場として承認されたことについて、知事はどのように受けとめているのか。

幕張メッセにおける競技開催を絶好の機会と捉え、次世代を担う子どもたちに引き継がれる未来への投資を行い、千葉県のさらなる成長・発展につなげてまいります。あわせて、今ある千葉の強み、特性を磨き上げ、日本の千葉から世界のCHIBAへと知名度を高めていくとともに、オリンピック・パラリンピックを千葉の魅力の世界にお披露目する場と位置づけ、多様な魅力を世界に発信してまいります。

県は、2020年の大会開催に向けて、どのように取り組むのか。

県としては、組織委員会をはじめ競技団体等と密接に連携し、大会成功に向けて県民の総力を集め「チーム千葉」で取り組むため、官民連携組織である「推進会議」において、今年3月に策定した戦略の見直しを行い、幕張メッセでの競技実施を踏まえ、競技会場にふさわしい環境の整備や、大会に向けた機運の醸成、大会開催効果が全県への波及などについて、検討を進めてまいります。

競技会場及び会場周辺の整備に係る財政負担について、県はどのように考えているのか。

大会終了後に撤去される仮設の施設等の整備費用については、組織委員会が負担すると聞いています。なお、競技会場及び会場周辺の整備については、整備の内容や財政負担のあり方を、今後、組織委員会と協議してまいります。

「東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業」は、本年度、どのような取組を行うのか。

オリンピックに向けて本年度は、国際舞台での経験を積むための海外遠征、トレーニングやコンディショニングの専門スタッフを活用した医・科学サポートを充実させてまいります。また、パラリンピックに向けては、新たな強化に向けた組織の整備や、実施競技の体験会などにより才能ある選手の発掘を行い、さらに、合同練習会への参加や国内外への遠征などを支援し、本県選手が一人でも多く出場できるよう、選手の発掘・育成・強化を進めてまいります。

次期「千葉県保健医療計画」は、どのような方針で策定するのか。

国の医療と介護の一体的な改革などを受け、平成30年度を初年度とする計画を策定する予定です。なお、本年3月に国から示されたガイドラインに基づき、2025年における医療の必要量を推計し、目指すべき医療提供体制を示す「地域医療ビジョン」を、今年度末を目途に策定してまいります。

県は、超高齢社会に対応するため、地域包括ケアをどのように推進していくのか。

県では、地域包括ケアシステム構築のため、市町村職員等に対する研修や、圏域連絡会議を開催するなど、市町村支援に努めているところです。今年度は、「生活支援コーディネーターの養成」や、在宅医療・介護連携推進に向けた「シンポジウムの開催」など新たな事業にも積極的に取り組みます。また、重要な課題である認知症対策では、専門職への研修の充実をはじめ、「認知症疾患医療センター」の全ての二次保健医療圏での設置や、「認知症コーディネーター」の配置の促進など、その充実を図ってまいります。

本年3月に策定した「千葉県子ども・子育て支援事業支援計画」において、県はどのような取組を行うこととしているのか。

本計画は、「市町村子ども・子育て支援事業計画」と整合を図りながら、幼児期の教育や保育などに必要な施設整備を促進に加え、必要な人材確保や資質の向上を図るとともに、子どもへの虐待防止や障害のある子どもへの支援などを市町村と連携を図りながら、子育て支援の充実に努めてまいります。

消費喚起対策として、県が助成をし、市町村が発行する「プレミアム付き商品券」の取組状況はどうか。

景気回復の鍵を握る本事業の効果を高めるため、市町村では、小売店に限らず、リフォーム業や農産物の直売所に広げたりと地域の実情に応じた取組を進めているところです。なお、実施後には、アンケート調査などにより、本事業の効果を測定することとしています。

県が発行する「プレミアム付き宿泊券」や「ふるさと産品の販売促進事業」には、どのように取り組んで行くのか。

「プレミアム付き宿泊券」を全国のコンビニなどで、額面4千円の宿泊券を2千円で、2期に分けて販売。第1期は6月24日から、第2期は9月1日から販売し、9月・10月を共通で利用可能な期間とし、秋における宿泊を重点的に促進する。また、「ふるさと産品の販売促進事業」については、全国に誇れる名産品をインターネット販売サイトを活用して割引販売することで、更なる商品の知名度の向上を図り、事業者の販路拡大を支援することとしております。



ヨッシー君で〜す。

☆ 千葉県や八街市に対してのご意見、ご希望をお聞かせ下さい。

山本よしかず

県議事務所

〒289-1116八街市中央20-11
TEL 043(440)7070
FAX 043(440)7030

HPもご覧ください。…

検索



ホームページ: <http://www.yoshikazu-52.jp/>